

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅲ	2	前期	演習	1	呉屋 奈都子

○ 授業の到達目標及びテーマ

SDG s を意識しながら、「地球の課題」の解決に身近なこと、地球人として自分たちで出来ることから、自然と人の共生について探究する。未来の世界、地球に生きる人々や生き物たちが幸せな暮らしをおくることができるように、今を生きる人々が「今さえ良ければ、私だけ良ければ、人間だけ良ければそれでいい」という考え方をしないための「命」真ん中について考察する。また、「児童憲章」の意味を人の貧困、ものの貧困の視点で捉えて、自然物や廃材への工夫による作品づくりや遊び道具に挑戦して、地域や日本、世界をより良くするパートナーシップの意味を探究する。

○ 授業の概要

自分の暮らしている地域の自然と人との共生について、調べ学習しながら、暮らし方の実態を把握して自然環境への課題を考察する。SDG s 1 2にある「つくる責任 つかう責任」、ものを選ぶ際の自然への影響を鑑みた消費者意識の向上とは何かを探究する。その中で、限られた資源を枯渇させないために、資源を無駄なく有効活用してものをつくり、使う人もものを大切に使い続けるための意識を持つ第一歩について考察する。子どもたちが遊び込める廃材や自然物からの玩具や作品づくりに自らも挑戦して、子どもたちとアクションする「命」の意味を各講義の中で、グループワークで重ねながら、行事や隣接幼稚園での実証研究からの課題の振り返りから、その解決策の糸口を見出していきたい。

○ 授業計画

授業計画

第1回 オリエンテーション、SDG s の概要を知る。

【事前学修】シラバスを確認して授業の概要等を確認するとともに、テキストに目を通す

【事後学修】SDG s の16項目の中から興味深い内容を、3つ詳しく調べノートにまとめる。

第2回 地域の地産地消と魅力について

【事前学修】前回発表を聞いた内容を、ノートにまとめて考察する。

【事後学修】地域にある自然が感じられる場所について、具体的にあげてみる。

第3回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第4回 リサイクル率日本一を達成した地域について

【事前学修】リサイクル商品について、5つ調べ学習する。

【事後学修】毎日の暮らしの中で、リサイクルを意識している具体例を考察する。

第5回 地域の特産物について

【事前学修】特産物を利用した料理を具体的に調べ学習する。

【事後学修】廃棄したゴミの処理場所について考察する。

第6回 自然の力 人と自然の関係について

【事前学修】園芸療法やアニマルセラピー、森林セラピーについて調べ学習する。

【事後学修】事前学習を発表するために考察準備する。

第7回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第8回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第9回 自然という言葉 私たちも自然

【事前学修】非日常的に楽しむ自然について調べ学習する。

【事後学修】生物、人間の「命」の営みについて考察する。

第10回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第11回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第12回 環境教育について

【事前学修】動物の飼育の減少に伴うその背景を調べ学習する。

【事後学修】戸外遊びから「命」に繋がる子どもたちの行為・行動を考察する。

第13回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第14回 リサイクル 廃材 自然物での作品づくり

【事前学修】制作案について、計画を立てる。

【事後学修】廃材他 材料を集める計画を立てる。

第15回 開発途上国の子どもの暮らし

【事前学修】フィリピン マニラのゴミ山について考察する。

【事後学修】同じ開発途上国でも、学校に行っているブータンの子どもの様子を調べ学習する

○ テキスト

『おやこで話す はじめてのSDGs』 コール智子 日本能率協会マネジメントセンター  
講義で配布する資料

○ 参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」

（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館

○ 学生に対する評価

授業への参加態度（意欲）30%、発表力30%、試験30%、課題レポート10%を総合的に評価する。